

2023年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

(秋期・一般選抜) 問題

専門科目 I 中国語学中国文学 専攻分野

試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。

成	
齋	

2023年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

(秋期・一般選抜) 問題

専門科目 I (古国語学古国文学 専攻分野)

一、次の文章は、『容齋續筆』巻十一「唐人避諱」である。問題文の左側に、現代仮名遣いによる書き下し文と現代日本語訳を、それぞれ記しなさい。なお、問題文は1頁から3頁まである。

唐人避家諱甚嚴，固有出於禮律之外者。李賀應進士舉，忌之者斥其父名晉肅，以晉與進字同音，賀遂不敢試。韓文公作諱辯，論之至切，不能解衆惑也。舊唐史至謂韓公此文，爲文章之絀繆者，則一時橫議可知矣。杜子美有送李二十九弟晉肅入蜀詩，蓋其人云。裴德融諱「皋」，高鏗以禮部侍郎典貢舉，德融入試，鏗曰：「伊諱『皋』，向某下就試，與及第，困一生事。」後除屯田員外郎，與同除郎官一人，同參右丞盧簡求。

到宅，先屈前一人，
前人啓云：「某與新除屯田裴員外同祗候。」廣使驅使官傳語曰：「員外是何人下及第？偶有
事，不得奉見。」裴蒼遽出門去。觀此事，尤爲乖刺。鑑、簡求皆當世名流，而所見如此。語
林載崔殷夢知舉，吏部尚書歸仁晦託弟仁澤，殷夢唯唯而已。無何，仁晦復詣託之，至於三
四。殷夢斂色端笏，曰：「某見進表讓此官矣。」仁晦始悟已姓，殷夢諱也。

按宰相世系表，

其父名龜從，此又與高相類。且父名晉肅，子不得舉進士；父名舉，子不得於主司姓高下登科；父名龜從，子不列姓歸人於科籍，揆之禮律，果安在哉？後唐天成初，盧文紀爲工部尚書，新除郎中于鄴公參，文紀以父名嗣業，與同音，竟不見。鄴憂畏太過，一夕雉經于室。文紀坐謫石州司馬。此又可怪也。

11 次の二項について、それぞれ解説しなさい。

- ①官体詩 ②揚雄『方言』 ③朱徳熙

受験記号番号

5 / 6

受験記号番号

6 / 6